

関西单身けん

自分らしい逝き方・死に方を考える 特別公開講座

一定の
条件下での

自由死(断食自然死や自己安楽死など)の権利を!

終末期延命治療に国費を使いすぎる日本!

自分らしく生きて、自分らしく逝きたい。自殺ほう助による自由死、尊厳死、安楽死。欧米や韓国などでは法制化が進んでいますが、日本ではなかなか法制化が進みません。

杉本尚司さんはこの問題に長く取り組んでいて、自分自身の死に方に対する自己決定権を取り戻すために基本的人権としての「安らかに死を選ぶ権利」(自由死を選ぶ権利)と、その権利の実行を認める「国営老人村」の設立を早くから提唱しています。

今回、杉本さんに「自由死の権利」について詳しくお話いただいたあと、自分らしい逝き方・死に方についてみんなで話し合っていきたいと思います。

「関西单身けん」はどなたでも参加できます。日ごろの悩みや心配事をお持ち寄りください。さまざまな情報を共有して、不安のない暮らしを楽しみましょう。

日時 7月14日(日) 午後1時半～4時半

会場 ドーンセンター 4階 調理室
(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
(京阪天満橋駅・地下鉄谷町線天満橋駅
1番出口から東へ徒歩約5分)

講師 杉本尚司さん(宗教家・整体指圧師)

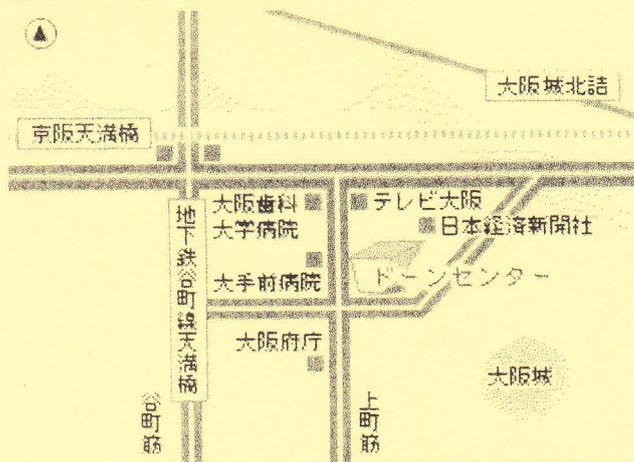
対象 テーマに関心ある方なら、どなたでも

参加費：800円(单身けん会員は600円)

お申し込み・お問い合わせ：関西单身けん
(ひとりで生きるために、单身者の生活権を検証する会)

・関西)吉田 TEL/FAX：06-4980-1128

E-mail：ptokey04@s5.dion.ne.jp



関西单身けん

検索

関西单身けんは1999年に発足した「单身者」の親睦会ですが、「予備軍」の方も、「シングル・アゲイン」の方も、「心はいつもシングル」の方も、参加することができます。お気軽にご参加ください。年に6回、原則として奇数月の第2日曜日の午後1時半にドーンセンターで例会を行っています。ただし、会場の関係で土曜日などに変更になることもありますので、ご了承ください。